



# 和光の緑と湧き水だより 会報 Verda 225号

NPO 法人 和光・緑と湧き水の会は、白子大坂ふれあいの森の会と協同で会報を発行します。 作成:高橋絹世 連絡先 048-462-9912

身近な自然を知り守り伝えよう **会員募集中**

ホームページ

<http://wako-wakimizu.org/>



2023年10月15日開催

**湧き水環境フォーラム in 和光 準備中**

## 2023年8月～2023年11月の主な予定表 (2023年7月発行)

予定	全体会	新倉ふれあいの森	富澤湧水・大坂ふれあいの森
8月	17日 中央公民館主催 少年親子対象 歴史散策と白子湧水群探索 9時～12時	19日 定期保全 ボランティア体験	17日 富澤湧水ボランティア体験 白子湧水群探索と合流します 16日 大坂ふれあいの森ボランティア体験
9月	21日 お茶の水女子大学地理学 巡検 和光市駅 10時集合 川越古道から富澤湧水へ 白子コミセンで講義	16日 定期保全	9日 富澤湧水フィールドワーク 20日 大坂ふれあいの森保全活動と みどりのサポーター研修会 (草木染)
10月	10月15日 湧き水環境フォーラム in 和光 受付開始 12:30 第1部 湧水群観察会 第2部 講演と話題提 供・意見交換	21日 定期保全	14日 富澤フィールドワーク フォーラムの前日準備 12日 大坂ふれあいの森保全活動 (フォーラムに合わせて第2水曜実施)
11月		18日 定期保全と みどりのサポーター 研修会 (アウトドア)	11日 富澤湧水フィールドワーク フォーラム後のまとめの会 15日 大坂ふれあいの森保全活動
12月	樹林公園・きずなプロジ ェクト予定	16日 定期保全 みどりのサポーター 研修会・イベントプ ログラム作成	9日 富澤湧水フィールドワーク 20日 大坂ふれあいの森保全活動

### 1. 10月15日開催の「湧き水環境フォーラム in 和光」

当会主催のフォーラムは過去に、法人設立フォーラム2007年、2009年環境大臣賞受賞記念・講師として南川秀樹氏講演、2015年東京学芸大学名誉教授小泉武栄先生を講師にお招きし開催。今回は第4回「日本地下水学会」がご協力下さり、和光市教育委員会後援です。富澤湧水に看板が立ち、大坂ふれあいの森は進む公有地化を発信したいと思います。

予告

ともに守り残していこう！ 白子湧水群の豊かな自然環境と地域の歴史

# 湧き水環境フォーラム in 和光



知っていますか？ 都市部に残された貴重な和光の湧き水とその環境

**令和5年10月15日（日）** 13:00～16:30

第1部 13:00～14:00（現地観察会）

第2部 14:20～16:30（フォーラム）

集合場所 白子コミュニティーセンター

皆さんご存じですか？ 和光は「湧き水の里」とも言われている所です。練馬区や板橋区に隣接した街中に、川越街道白子宿として、湧き水を利用していた跡も残っています。歴史と自然の交差点和光市白子の「白子湧水群」で、フォーラムを開催します。中心の「富沢湧水」はいくつも水路がめぐり、「大坂ふれあいの森」は、公有地化され都会の中のオアシスとなっています。歴史と自然を見て、聞いて、皆さんと一緒に残していこうと思います。

参加募集 40名：10月10日まで。但し先着順です。申込み：048-462-9912（高橋）

主催 NPO 法人 和光・緑と湧き水の会 後援 和光市教育委員会

## 2. 和光市北原小3年生 和光を知る授業 新倉ふれあいの森で自然観察会

北原小から、越戸川沿いの整備された遊歩道を辿り、新倉ふれあいの森迄30分。最後はふれあいの森の急な階段を上り、85名の生徒全員が森の広場に集合しました。2023年6月27日

この森は、上部にモウソウチク林、下部は樹木の多い森。2班に分かれて竹林探検と森の木探検を楽し

みました。

竹林の途中では、川が

ある低地が見渡せて、川のある地形を見学し和光の特徴を学びました。森の木探検では、シラカシやクヌギ、コナラの大木の周りを歩き、木の葉っぱを触ってみたり、森を全身で体感。最後に用意していた「竹の入れ物」を全員に渡しました。



### 3. 富澤湧水でアロマプログラム 植物の香り成分エッセンシャルオイル抽出 和光市みどりのパートナー研修会 第1回 2023年7月8日

2023年度の緑の基本計画に沿った企画として、この研修会が計画され、当湧き水の会が受け皿になり、第1回 富澤湧水を活用して実施されました。

公園みどり課の清水氏から研修会開会の挨拶の後に(株)BiotopGuildの三森氏が講師として紹介され、第1回がスタートしました。

富澤湧水路周辺の香りのある植物観察が始まり、約10種類ほど見つかりました。アリスガワセキショウ、ドクダミ、セリ、クレソン、ミカン、ミョウガ、苔の一種等。斜面上部へ案内したところ、杉の切り株に立派なタマムシ発見。ニイニイゼミの声も聞こえました。開けた草地、大木の茂る急斜面地、下草の無い常緑の森等、タイプの違った富澤の森を見学しました。その後水路周辺のドクダミ採集、湧き水で洗って準備完了。

熊野神社境内の大イチョウの木陰に準備された所でアロマオイル抽出が始まりました。子袋に詰めたドクダミを重ねて入れた抽出装置に点火しスタート。20~30分かかり抽出。



この他に10種位の

植物アロマオイルが紹介され、そのうち好みに合った3種をブレンド、各自のアロマスプレーを作り、最後にドクダミオイルを加えて出来上がり。良い香りの虫よけスプレーとして、2週間使えるとのこと。植物の香りの成分を抽出するという体験で、幅広い自然界の中の一つ、香りをテーマとしたフィールドワークを経験しました。



### 4. 歴史いろいろ “富士山山開きの行事に参加。清水かつらの業績。”

7月2日和光の富士「白子富士」では、恒例の山開きが開かれました。熊野神社境内には富士山を模した築山が作られています。江戸時代から白子は富士講が盛んで、富澤家（佐和屋）が中心に毎年富士登山をされていました。回を重ね記念に作られたのが現在の白子富士です。白子の歴史の一翼を担っていると思います。山開きに参加し、白子富士からの見晴らしを楽しみました。

白子川沿いには清水かつらの石碑が置かれています。皆さんご存じでしょうか、童謡詩人として有名な清水かつらは、関東大震災後に後に湧き水のある白子に移住してきました。「叱られて」など沢山の童謡は今も歌われています。観察会や教員研修会でも紹介します。

#### 4. 新倉ふれあいの森の 竹林保全体験 と マジックショー 🤖

(株)リゾン様からは毎年会が活発に活動できるようにご寄付をしていただいております。7月15日の新倉ふれあいの森の定期保全活動には、(株)リゾンの社員の方が3名参加してくださいました。法人営業部小島様からお二人ご紹介があり、木場良平様、なんとオリンピックのライフル射撃の銅メダリスト、マジシャンでもある“まちづくり Magician Joshi”。活動後には「マジックショー」を披露して下さることになり、子どもを含め近隣の方が参加することになりました。世界のメダリスト木場様からも、オリン



ピックの楽しいお話を聞かせていただきました。新倉ふれあいの森の広場は、大きな木に囲まれて日陰もあり、楽しめました。

まずは涼しいうちに保全活動、竹切をご協力いただきました。この時期草や竹の成長が早くふれあいの森の保全整備は大変。10本ほど竹を切り出し、さらに太さに応じて好みの竹の器にカット、まずはここで小休止、その後広場の大きなテーブルでいよいよマジックショーです。

すらりとした Joshi さんのトランプさばきは見事です。一枚のトランプを取り出し、それをトランプのどこに入れても一番上に載っているんです。不思議、ふしぎ? さらにカチカチ固い金属のフォークが曲がってしまい、なんと指輪をかけておく置物に変化。絶対あり得ないことがマジックで起きてしまいます。次々と不思議なことが目の前で起き、異次元の世界を新倉の緑の森で体験。

多くの親子参加で楽しみました。

会社ではお忙しい方々、わざわざ新倉の森に来ていただき、有難うございました。今後も

”まちづくり Majician” としてご活躍され、素敵な交流の場を作って下さるそうです。

